

中期経営計画
01 本業支援

じもとグループでは、コロナ禍のもと、「中小企業成長戦略」を深化させ、取引先の経営改善、信頼関係構築、取引拡大につなげております。

宮城と山形をつなぐビジネスマッチングに継続して取り組むとともに、SBIグループやコンサルティング子会社と連携し、地元中小企業への本業支援メニューを深化させております。

じもとグループコンサルティング会社

-  きらやかコンサルティング & パートナーズ株式会社
-  株式会社仙台銀キャピタル & コンサルティング

主な取り組み

- 「中小企業の稼ぐ力向上」(キャッシュフロー改善) へ経営デザインシートを活用
- 「本業支援ミーティング」で取引先のニーズを把握し、提案力を強化
- 助成金・補助金制度のオンライン自動診断サービス開始
- 中小企業のデジタル化支援(経理事務等)

中期経営計画
02 業務変革DX

じもとグループでは、コロナ禍による社会経済の変化、急速なDXの進展などの環境変化に応じた、スピード感ある業務変革を重要課題としております。

「店舗戦略」「業務効率化・DX」「人員戦略」を一体で推進。SBIグループの知見を活かしながら、新たな金融サービスの提供や業務の再構築に取り組んでおります。



仙台銀行宮城町支店イメージ図

主な取り組み

- 両行8店舗を再編、4店舗の建替えを実施
- 本部・営業店の業務再構築(BPR)により、業務時間を削減
削減効果：年間17,543時間(両行合計)
- グループ内請求書や給与明細等、ペーパーレス化を進め、業務効率化を推進

中期経営計画
03 経営管理

じもとグループでは、リスク管理や監査体制を強化するなど、ガバナンス態勢の実効性向上に取り組んでおります。

また、多様な人材が活躍できる職場環境を目指して、働き方改革や人材育成への取り組みを積極的に進めております。



Webフォローアップセミナー

主な取り組み

- 子銀行の市場リスク、信用リスク管理を強化
- ダイバーシティ推進に向けて、女性管理職を登用
- 育休者向けWebフォローアップセミナー開催、ビジネスカジュアルの試行等
- 東京証券取引所の新市場区分等について協議

中期経営計画
04 SBIグループとの連携

じもとグループでは、SBIグループとの連携を積極活用し、本業支援の深化、業務変革のスピードアップ、経営管理の高度化を図っております。

これまでに有価証券運用の高度化、SBIマネープラザの共同店舗運営、FinTechを活用したサービスの提供、人材交流等、様々な効果が生まれております。



主な取り組み

- SBIグループから、じもとHD社外取締役1名が就任
- 職員をSBIグループヘトレーニー派遣(有価証券運用業務、DX分野、M&A)
- 地域通貨(プレミアム商品券)の電子化を地方公共団体や商工団体等へ提案
(SBIネオファイナンシャルサービスズ株式会社及び株式会社まちのわと包括連携協定締結)